

第34回日本大動脈外科研究会

会場：札幌市民交流プラザ SCARTS スタジオ

日時：2026年4月24日（金）14：50-17：50

開会の辞 14：50-14：55 当番世話人 川原田修義（小樽市立病院）

《シンポジウム》 14：55-15：49

座長 志水 秀行（慶應義塾大学 外科学（心臓血管））

齋木 佳克（東北大学 心臓血管外科）

S-1 胸部大動脈術後、遠隔期人工血管感染に対する再手術

大箸 祐子（浜松医科大学 第一外科）

S-2 人工血管感染に対する治療戦略～果報は寝て待て～

秋田 淳年（藤田医科大学 心臓外科）

S-3 胸部大動脈感染性疾患に対するALPSアプローチの有用性の検討

山中 勝弘（神戸大学 心臓血管外科）

S-4 大動脈食道瘻に対する一期的根治術の有用性

佐藤 公治（北海道大学病院 心臓血管外科）

S-5 当院における胸部人工血管感染に対する手術成績

田中 晴城（信州大学 心臓血管外科）

S-6 大動脈基部感染に対するホモグラフト置換術後の遠隔期に再基部置換を要した7例の検討

山内 治雄（東京大学医学部附属病院 心臓外科）

《会長要望演題》 15：49-16：24

座長 岡田 健次（神戸大学 心臓血管外科）

國原 孝（東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座）

PR-1 当院での大動脈食道瘻の手術成績から考える今後の治療戦略

伊庭 裕（札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学分野）

PR-2 二次性大動脈食道瘻の治療経験

寺谷 裕充（福岡大学病院 心臓血管外科）

PR-3 感染性胸部/胸腹部大動脈瘤に対するTEVARの治療成績の検討

大澤 央宜（富山大学 第一外科）

PR-4 Loey-Dietz 症候群を背景とする frozen elephant trunk 人工血管感染に対し、胸部下行ホモグラフト置換術を施行した一例

川東 正英（京都大学 心臓血管外科）

PR-5 BCG 膀胱内注入療法後に発症した大動脈食道瘻の一例

細山 勝寛（東北大学病院 心臓血管外科）

コーヒーブレイク 16：24-16：30

《ポスターセッション①》 16:30-17:00

座長 紙谷 寛之 (旭川医科大学外科学講座 心臓大血管外科学分野)

P1-1 サルモネラ属菌による上行大動脈膿瘍動脈外穿破に対して、partial remodeling による大動脈形成を施行した一例

鳥飼 哲世 (自治医科大学附属さいたま医療センター 心臓血管外科)

P1-2 結核菌による感染性胸部大動脈瘤に対する1治験例

打田 裕明 (大阪医科薬科大学 外科学講座 胸部外科学教室)

P1-3 感染性解離性下行大動脈瘤に対しリファンピシン浸漬の人工血管置換術及び大網充填術を施行した1症例

高木 智充 (東京慈恵会医科大学附属病院 心臓外科)

P1-4 TEVAR 術後のCTガイド下瘤穿刺により起因菌を同定し得た感染性大動脈瘤の一例

山本 実果 (手稲溪仁会病院 心臓血管外科)

P1-5 胸部ステントグラフト術後のSG感染に対してSGを温存し開胸感染巣ドレナージ及び大網充填を施行した2例

西出 亮 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科)

《ポスターセッション②》 16:30-17:00

座長 若狭 哲 (北海道大学大学院医学研究院 心臓血管外科学教室)

P2-1 FET+preemptive TEVAR 後胸部大動脈グラフト感染・食道瘻に対する段階的治療の1例

高木 大地 (秋田大学附属病院 心臓血管外科)

P2-2 食道癌術後2週間目に右側大動脈弓コメレル憩室が破裂し大動脈食道瘻及び食道気管瘻を合併した症例

東 修平 (京都桂病院 心臓血管外科)

P2-3 感染性胸腹部大動脈瘤に対し高気圧酸素療法を併用し保存的治療を行った1例

高橋 昌吾 (旭川医科大学 心臓外科)

P2-4 感染性大動脈瘤の“Probable”診断基準を満たした腹部大動脈血管肉腫の1例

長尾 兼嗣 (富山大学 第一外科)

P2-5 感染性大動脈炎による腹部大動脈破裂の1治験例

河村 将彦 (琉球大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座)

《ポスターセッション③》 16:30-17:00

座長 内田 徹郎 (山形大学医学部 外科学第二講座)

P3-1 感染性腸骨動脈瘤破裂に対してEVAR施行後、人工血管置換を要した1例

廣田章太郎 (獨協医科大学 心臓血管外科)

P3-2 正中アプローチで手術困難であった感染性腹部大動脈瘤破裂に対して、胸腹部アプローチで腹部大動脈人工血管術を行った1例

岸波 吾郎 (東海大学病院 心臓血管外科)

P3-3 BCG膀胱内注入後の結核性腹部大動脈瘤術後に発症し、胃空腸吻合術を要した十二指腸狭窄の1例

大崎 隼 (佐賀県医療センター好生館)

P3-4 腹部大動脈盲端部感染に対してY字グラフトを用いて腹部分枝再建を行った2例
渡部 克将 (札幌孝仁会記念病院 心臓血管外科)

P3-5 腹部ステントグラフト感染例の経験
福田 卓也 (済生会新潟病院 心臓血管外科)

《ポスターセッション④》 16:30-17:00

座長 和田 秀一 (福岡大学 心臓血管外科)

P4-1 経小網アプローチによる横隔膜下大動脈遮断で救命し得た腎摘中の大動脈損傷の1例
大橋 裕恭 (獨協医科大学病院 ハートセンター 心臓・血管外科)

P4-2 L字マーキング併用自己開窓型ステントグラフトの治療経験
配島 功成 (独立行政法人国立病院機構埼玉病院 心臓血管外科)

P4-3 PMEG2例の短期成績
西田 真由 (慶應義塾大学医学部 外科学 (心臓血管))

P4-4 弓部大動脈瘤に対する開窓型・分枝型TEVARの標準化を目指して
對馬 慎吾 (札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学分野)

P4-5 Stanford A型急性大動脈解離術後急性期に偽腔血栓により発生した腎梗塞
工藤 孔輔 (秋田大学医学部)

(移動時間)

《一般演題》 17:03-17:45

座長 松田 均 (国立循環器病センター 心臓血管外科 (血管外科))
宮本 伸二 (大分大学 心臓血管外科)

O-1 Shaggy aortaを伴う真性弓部大動脈瘤に対するBrain isolation法の手術成績
水本 雅弘 (山形大学医学部 外科学第二講座)

O-2 胸骨部分正中切開による大動脈手術の検討
陣内 宏紀 (佐賀大学 胸部・心臓血管外科)

O-3 機械学習XGBoost回帰モデルを用いた弓部置換術の循環停止時間予測モデル
佐藤 宏 (小樽市立病院 心臓血管外科)

O-4 異所性鎖骨下動脈・Kommerell憩室に対する当院での治療経験
灰田 周史 (慶應義塾大学医学部 外科学 (心臓血管))

O-5 炎症性腹部大動脈瘤に対するEVARの中長期成績についての検討
加納 正樹 (東京医科大学病院 心臓血管外科)

O-6 術後中長期パネルデータを用いた線形混合効果モデルおよびランドマーク解析によるEVAR後中長期瘤径縮小とデバイス選択に関する考察
保坂 到 (国立病院機構帯広病院 心臓血管外科)

閉会の辞 17:45-17:50 湊谷 謙司 (京都大学 心臓血管外科)